



# 18

- 1章 スタートライン
- 2章 選挙権
- 3章 創生プラン
- 終章 決断

## 子

どもでもあり、大人でもある18歳。多くが高校卒業を迎えるのか、または就職するのか。自分の目標のため、故郷である前橋を離れるという決断をする人もいることでしょう。成人を迎える前の未熟な彼らも、親や教師などの力を借りながら、自らの人生を大きく左右する決断に挑みます。なぜこれらの決断に迷うのでしょうか。子どもの時の決断や失敗の責任は、親にもあります。しかし、成人に近づくにつれ、自らの責任で人生の決断を行うことが、望むとも望まなくとも増えていきます。

働き始め、18歳で社会人となる若者たちもいます。私たちの前橋市は、新人である彼らをサポートし、育て、未来に希望を抱けるまちであるべきです。今回の特集では、初めて人生の決断を迫られる18歳にフォーカス。選挙権年齢引き下げで政治参加という新しい責任を担い、少子高齢社会の前橋創生の鍵となる18歳のリアルに、迫ります。

## prologue 前橋創生の鍵 若者たちのリアル

特集  
01

# 18歳の決断



私たちは、どこまでも行ける このまちでなら。

初めて人生の大きな決断をしたのはいつのことですか。大学進学、就職、結婚など、人生を振り返った時、ああ、あれが人生のターニングポイントだったと思う決断が誰にもあるはずです。

問 市政発信課 ☎027-898-6642